2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上場会社名　　ケル株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6919　　ＵＲＬ　https://www.kel.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）春日　明
問合せ先責任者　（役職名）取締役コーポレート本部長　（氏名）牧田　直規　　ＴＥＬ　042-374-5810

半期報告書提出予定日　　2026年11月9日　　配当支払開始予定日　2026年12月8日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	7,844	28.8	424	171.3	434	112.6	238	76.6
2026年３月期中間期	6,089	0.4	156	△62.2	204	△38.3	134	△35.1

（注）包括利益　2027年３月期中間期　754百万円（159.8%）　2026年３月期中間期　290百万円（83.6%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	32.72	―
2026年３月期中間期	18.54	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	20,409	15,768	77.3
2026年３月期	18,964	15,304	80.7

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　15,768百万円　2026年３月期　15,304百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	40.00	―	40.00	80.00
2027年３月期	―	40.00			
2027年３月期（予想）			―	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,600	21.3	1,000	251.1	1,000	160.1	540	156.7	74.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　－社　（社名）、除外　－社　（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	7,743,000株	2026年３月期	7,743,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	467,662株	2026年３月期	467,662株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	7,275,338株	2026年３月期中間期	7,272,578株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、当該業績予想に関する事項については、添付資料３ページ「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
(継続企業の前提に関する注記) …… 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 9
(中間連結損益計算書に関する注記) …… 9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) …… 9
(セグメント情報等の注記) …… 9

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、設備投資の増加や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、物価上昇や金利動向、海外景気の減速懸念などにより、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、AIサーバーやデータセンター関連向け需要が引き続き堅調に推移するとともに、自動車の電動化や産業機器の自動化を背景とした需要が底堅く推移いたしましたが、一方で一部市場では需要回復に遅れがみられました。

このような状況の下、当社グループは主要市場における営業活動の強化および生産性向上に取り組み、企業基盤の強化に努めてまいりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の業績は、半導体製造装置向けおよびFA機器向けを中心とした工業機器市場並びに医療機器市場が総じて堅調に推移したことに加え、顧客の所在別では中国向け販売が好調に推移したことから、売上高は78億44百万円（前年同期比28.8％増加）、利益面につきましては原材料価格の高止まりが続くなか、主力市場である工業機器向けの販売拡大に加え、増収効果および操業度の向上による収益性の改善により、営業利益４億24百万円（同171.3％増加）、経常利益は４億34百万円（同112.6％増加）、親会社株主に帰属する中間純利益２億38百万円（同76.6％増加）となりました。

品目別の業績を示すと、次のとおりであります。なお、当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック等の製造・販売を行っているため、品目別の業績を示しております。

イ．コネクタ

車載機器向けの受注が減少したものの、工業機器、医療機器、画像機器向けの受注は好調に推移し、売上高は69億23百万円（前年同期比29.6％増加）となりました。

ロ．ラック

通信機器向けで一部受注が減少したものの、医療機器、工業機器向けの特注ラックの受注が堅調に推移したことにより、売上高は８億14百万円（同22.8％増加）となりました。

ハ．その他

遊技機器向けの受注が増加したことにより、その他の売上高は１億６百万円（同23.2％増加）となりました。

地域別の売上高は、次のとおりであります。

地域別	売上高（百万円）	前年同期比（％）
日本	4,362	18.7
中国	2,037	93.2
その他アジア	843	14.1
欧州	447	△9.2
北中米	152	19.8
合計	7,844	28.8

（注）１．売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
２．その他アジアに属する地域の内訳は、台湾、韓国、タイ等であります。

（２）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ14億45百万円増加し、204億９百万円となりました。これは、現金及び預金の減少額１億66百万円があったものの、受取手形及び売掛金の増加額３億56百万円、原材料及び貯蔵品の増加額２億42百万円、投資有価証券の増加額６億19百万円があったこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ増加額９億81百万円増加し、46億41百万円となりました。これは、長期リース債務の減少額15百万円があったものの、長期借入金の増加額４億５百万円、繰延税金負債の増加額２億37百万円があったこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ４億63百万円増加し、157億68百万円となり、自己資本比率は77.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ１億51百万円減少（前年同期は２億５百万円の減少）し、当中間連結会計期間末には45億78百万円（前年同期末は48億65百万円）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動の結果得られた資金は２億53百万円（前年同期は７億29百万円の獲得）となりました。これは、法人税等の支払額１億21百万円があったものの、税金等調整前中間純利益３億87百万円の計上及び減価償却費４億43百万円の計上があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動の結果使用した資金は６億15百万円（前年同期は６億40百万円の使用）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出５億51百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動の結果得られた資金は１億66百万円（前年同期は２億93百万円の使用）となりました。これは、配当金の支払額２億91百万円があったものの、長期借入金による収入４億５百万円があったことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の連結業績予想（通期）につきましては、2026年８月７日に公表しました通期の連結業績予想値を修正しております。

詳細につきましては、本日（2026年11月６日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,528,088	4,362,071
受取手形及び売掛金	2,526,433	2,883,080
電子記録債権	1,211,684	1,375,115
有価証券	201,525	216,385
商品及び製品	1,058,213	918,151
仕掛品	107,573	98,912
原材料及び貯蔵品	1,566,370	1,809,347
その他	264,844	358,676
貸倒引当金	△3,543	△3,449
流動資産合計	11,461,190	12,018,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,345,526	1,291,540
機械装置及び運搬具（純額）	1,681,692	1,779,600
工具、器具及び備品（純額）	422,792	531,851
リース資産（純額）	58,949	53,380
土地	1,171,478	1,171,478
建設仮勘定	－	71,237
有形固定資産合計	4,680,440	4,899,089
無形固定資産	145,114	126,585
投資その他の資産		
投資有価証券	1,676,129	2,295,661
その他	1,001,318	1,070,280
投資その他の資産合計	2,677,447	3,365,942
固定資産合計	7,503,002	8,391,616
資産合計	18,964,192	20,409,909
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,013,725	1,174,282
電子記録債務	720,346	855,539
短期借入金	450,000	510,315
未払法人税等	100,144	92,560
賞与引当金	189,205	179,412
その他	571,611	581,393
流動負債合計	3,045,033	3,393,504
固定負債		
リース債務	58,213	42,832
長期借入金	－	405,257
退職給付に係る負債	433,859	439,535
繰延税金負債	109,529	347,100
その他	13,406	13,552
固定負債合計	615,009	1,248,278
負債合計	3,660,042	4,641,783

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,000	1,617,000
資本剰余金	1,448,798	1,448,798
利益剰余金	11,152,255	11,099,341
自己株式	△242,125	△242,125
株主資本合計	13,975,928	13,923,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	790,971	1,215,227
為替換算調整勘定	491,458	586,797
退職給付に係る調整累計額	45,790	43,086
その他の包括利益累計額合計	1,328,220	1,845,111
純資産合計	15,304,149	15,768,126
負債純資産合計	18,964,192	20,409,909

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	6,089,901	7,844,417
売上原価	4,771,200	5,932,554
売上総利益	1,318,701	1,911,863
販売費及び一般管理費	1,162,065	1,486,975
営業利益	156,635	424,887
営業外収益		
受取利息	3,685	4,045
受取配当金	32,843	42,200
為替差益	3,675	－
助成金収入	7,272	15,999
その他	3,058	7,012
営業外収益合計	50,534	69,257
営業外費用		
支払利息	2,753	7,154
支払手数料	－	6,473
為替差損	－	45,821
その他	46	122
営業外費用合計	2,799	59,572
経常利益	204,370	434,573
特別損失		
固定資産売却損	467	－
固定資産除却損	727	0
製品不具合対策費	－	47,434
特別損失合計	1,194	47,434
税金等調整前中間純利益	203,176	387,138
法人税、住民税及び事業税	86,093	107,675
法人税等調整額	△17,753	41,364
法人税等合計	68,339	149,039
中間純利益	134,836	238,099
親会社株主に帰属する中間純利益	134,836	238,099

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自　2026年４月１日 至　2026年９月30日)
中間純利益	134,836	238,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	152,158	424,255
為替換算調整勘定	4,643	95,339
退職給付に係る調整額	△987	△2,704
その他の包括利益合計	155,814	516,890
中間包括利益	290,651	754,990
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	290,651	754,990
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	203,176	387,138
減価償却費	597,922	443,450
株式報酬費用	3,324	1,443
貸倒引当金の増減額（△は減少）	221	△94
賞与引当金の増減額（△は減少）	△19,430	△11,515
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△20,000	－
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	1,471	5,676
受取利息及び受取配当金	△36,529	△46,246
支払利息	2,753	7,154
為替差損益（△は益）	1,653	5,480
固定資産売却損益（△は益）	467	－
固定資産除却損	727	0
製品不具合対策費	－	47,434
売上債権の増減額（△は増加）	△67,185	△490,650
棚卸資産の増減額（△は増加）	△18,889	△63,379
仕入債務の増減額（△は減少）	98,269	209,961
その他	△23,672	△159,715
小計	724,280	336,138
利息及び配当金の受取額	36,522	46,239
利息の支払額	△2,593	△7,082
法人税等の支払額	△28,565	△121,676
営業活動によるキャッシュ・フロー	729,643	253,619
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△900,502	△551,057
有形固定資産の売却による収入	276	－
保険積立金の積立による支出	－	△62,809
保険積立金の払戻による収入	264,653	－
その他	△5,136	△1,700
投資活動によるキャッシュ・フロー	△640,709	△615,567
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	60,315
長期借入れによる収入	－	405,257
自己株式の取得による支出	△7	－
リース債務の返済による支出	△2,097	△8,015
配当金の支払額	△291,870	△291,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	△293,975	166,476
現金及び現金同等物に係る換算差額	△490	44,314
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△205,531	△151,157
現金及び現金同等物の期首残高	5,070,744	4,729,614
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,865,213	4,578,457

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※　販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自　2026年４月１日 至　2026年９月30日)
従業員給料	347,496千円	358,405千円
賞与引当金繰入額	82,910	87,099
減価償却費	36,041	30,371
退職給付費用	22,540	9,903
支払手数料	129,847	493,183

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※　現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自　2026年４月１日 至　2026年９月30日)
現金及び預金勘定	4,684,344千円	4,362,071千円
有価証券勘定に含まれる短期投資	180,868	216,385
現金及び現金同等物	4,865,213	4,578,457

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）及び当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック等の製造・販売を行っているため、記載を省略しております。